

中学校三年間を通じて「書く」ワークシート①の答えと解説

様々なテーマで書いてみましょう

★毎日の生活の中で、思わずつぶやいたり、叫んだりしたことがあったら振り返って、書きためておきましょう。

【思ったことノート】

九月五日	(例)大会の応援に母が来てくれた。うれしい。いつもよりがんばれた気がする。
十月六日	(例)風がきもちいいなあ。
十一月三日	(例)いやだなあ。隣町で交通事故があったみたいだ。ニュースでやっていた。
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	【アドバイス】 ・文章は、形式にとらわれずに、思ったことを思った通りに書きましょう。書き足りないと思ったら、付け足して書いてもよいです。 ・気持ちだけ書いても、ことがらだけ書いてもよいです。 ・ひらがなでも、カタカナでもよいです。漢字は使いたいときに使しましょう。 ・無理に難しい言葉を使わなくても、自分のよく知っている言葉、ぴったりくると思った言葉を使えば表現しやすくなります。 ・つぶやきを書けば、気持ちがすっきりします。 ・書き続けるうちに、書くことに対する基本的な考え方が身に付いてきます。
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	

一答え16①ー(中全学年国～達成目標16ー1 答えと解説～)

※「じっくりしっかりくり返し」の十九ページを参考にしてください。

中学校三年間を通して「書く」ワークシート③

氏名

様々なテーマで書いてみましょう。

【短歌を作ってみよう】

★短歌は、五・七・五・七・七の合計三十一音(三十一文字)で表す、日本独特の短い詩です。今からおよそ千二百年前に、『万葉集』という歌集が作られています。日本人は、千年以上も前からたくさんの人が短歌になじんできました。次に書いてある手順で短歌を作ってみましょう。

ステップ1 短歌のタネ

○普段の生活の中の何気ないできごとで、「ああ、いいな」と思ったり、「あーと驚いたり」「あれ？」と不思議に感じたりしたことが、短歌のタネです。 ※思ったことノート・感動ノートを参考にしてみましょう。

ステップ2 「気持ちを表す言葉」を使わない

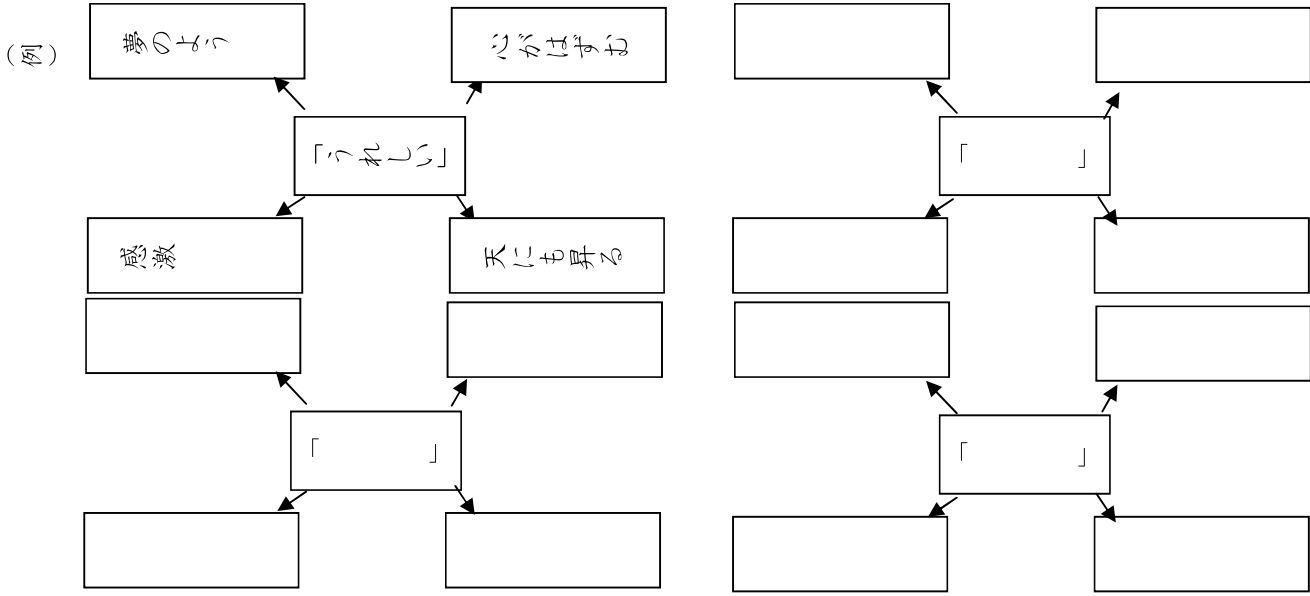
○一つの短歌(短歌は、一首、二首と数えます)では、心がゾリゾリッと震えた一つの「あー」を選びます。そして、「うれしい」や「きれい」などの気持ちを表す言葉を使わずに、その時の心の震えが読み手に伝わるように書き表します。

ステップ3 リズム感と「て」「に」「を」「は」の省略

○「が」だとか「に」だとか、いわゆる「て、に、を、は」が、なくても文章のだいたいの意味は分かるものです。書かなくてもわかる言葉はどんどんけずってしまいます。そうすることで、①読み手に想像させる②リズムが生まれるのです。

ステップ4

○言い換えてみよう。



※「じっくりしっかりくり返し」の十九ページを参考にしてください。

様々なテーマで書いてみましょう。

【読書感想文を書いてみよう】

★読書感想文と難しく考えなくても、その本の好きな箇所・言葉について、なぜ気に入ったのかを書いた「ひとこと感想文」であってもいいのです。でも、じっくり感想文を書くことで自分を深く見つめることができ、将来の生き方に役立つこともあります。次の手順で、読書感想文を書いてみましょう。

ステップ1 感動する本を見付ける

○自分が読みたい本、興味を持っているテーマや内容の本を見付ける。

ステップ2 価値あるテーマと結び付ける

- ① 戦争のおそろしさと平和の尊さ
- ② 身近な人の死と命の尊さ
- ③ インディキヤップを乗り越えて生きる強さと、まわりの人の関わり
- ④ 目標や夢を達成するために努力することの大切さ
- ⑤ 環境破壊と環境を守るための努力
- ⑥ 友達の個性を尊重することと友情のすばらしさ
- ⑦ 家族の生き方と温かさ
- ⑧ 将来の夢について考えたこと
- ⑨ 旅のおもしろさ

さらに、次のようなことから、強い感動を受ける場合もあります。

- 文体が平明で、表現が優れている。
- 構成がすぐれていて、興味ある展開になっている。
- 表紙、扉、挿し絵などが、文章と密着したものになっている。

ステップ3 読んだら、まず自分に問いかけてみよう

- ① 「読み終わったときの感想は」
- ② 「この本を読むきっかけは」
- ③ 「本のあらすじは」
- ④ 「夢中になって読んだところは」
- ⑤ 「主人公にひきつけられた理由は」
- ⑥ 「もし私が主人公だったら」
- ⑦ 「登場人物に手紙を書くとしたら」

【感想文を書くときのポイント】

- ・心に残ったところは丁寧に考えをはりきりさせて書くようにしましょう。
- ・自分が答えたことの中から、必要な項目を選んでワークシートに書きましょう。他に必要なことがあったら、さらに書き加えて、どのような順序で書いたらよいか考えましょう。

中学校三年間を通してワークシート⑤

氏名

様々なテーマで書いてみましょう。

【読書感想文を書いてみよう】

★「中学校三年間を通して『書く』ワークシート④」を参考に、自分への問いかけの答えを基にして、構成メモを書いてみましょう。

《書名》『	』	作者名()
《題》	「	」
《テーマ》		
	◇はじめ(例 本との出会い・きっかけ・書名など)	
	◇なか(例 引用・心に残った言葉・考えたことなど)	
	◇終わり(例 思い・願いなど)	

※「じっくりしっかりくり返し」の十九ページを参考にしてください。

中学校一年生「漢字」ワークシート①

氏名

社会生活に必要な文章を読んだり、書いたりできるよつになりましょう。

次の線部のひらがなを漢字で書きましょう。送りがない必要なところは、送りがないも書きましょう。

① あくしつな行為。		⑳ こわいるを変える。	
② いんしょうに残る。		㉑ むだをはぶく。	
③ 国がさかえる。		㉒ せきはんを食べる。	
④ しょかの爽やかな風。		㉓ こんじやく物語集。	
⑤ 日をあらためる。		㉔ さつそく出発する。	
⑥ 五時に目がさめる。		㉕ ただちに調べます。	
⑦ がつきを演奏する。		㉖ 道路ががいつりする。	
⑧ りよかく機に乗る。		㉗ じょうぎで線を引く。	
⑨ かぎまらを手伝う。		㉘ つごうのよい日。	
⑩ 寺をこんりゆする。		㉙ 旅のしたくをする。	
⑪ こがいで活動する。		㉚ はくぶつ館に行く。	
⑫ おおやけの場で話す。		㉛ 長い年月をついやす。	
⑬ 言葉をかわす。		㉜ 虫ががふんを運ぶ。	
⑭ きるかにがつせん。		㉝ ふんづつをつける。	
⑮ メンバーをきつしん。		㉞ けんふんを広める。	
⑯ ためしにやってみる。		㉟ じんぼうを集める。	
⑰ しせんの豊かな国。		㊱ 的にめいちゆうする。	
⑱ 馬のたづなを引く。		㊲ やおもてに立つ	
⑲ 国民のしゆくじつ。		㊳ 劇のはいやくを決める。	
㉔ 一週間のたんじぎ。		㊴ 風がやわらぐ。	

中学校二年生「漢字」ワークシート①の答えと解説

【解答】

- | | |
|-------|--------|
| ① 悪質 | ②① 声色 |
| ② 印象 | ②② 省く |
| ③ 栄える | ②③ 赤飯 |
| ④ 初夏 | ②④ 今昔 |
| ⑤ 改める | ②⑤ 早速 |
| ⑥ 覚める | ②⑥ 直ちに |
| ⑦ 楽器 | ②⑦ 開通 |
| ⑧ 旅客 | ②⑧ 定規 |
| ⑨ 家業 | ②⑨ 都合 |
| ⑩ 建立 | ②⑩ 支度 |
| ⑪ 戸外 | ②⑪ 博物 |
| ⑫ 公 | ②⑫ 費やす |
| ⑬ 交わす | ②⑬ 花粉 |
| ⑭ 合戦 | ②⑭ 分別 |
| ⑮ 刷新 | ②⑮ 見聞 |
| ⑯ 試し | ②⑯ 人望 |
| ⑰ 自然 | ②⑰ 命中 |
| ⑱ 手綱 | ②⑱ 矢面 |
| ⑲ 祝日 | ②⑲ 配役 |
| ⑳ 断食 | ②⑳ 和らぐ |

「じっくり しつかり くり返し」の十九ページを
参考にして下さい。

中学校一年生「漢字」ワークシート②の答えと解説

【解答】

- | | |
|---------|------------|
| ① いなか | ②① こうれい |
| ② びより | ②② の(せる) |
| ③ みやげ | ②③ ひかく |
| ④ やまと | ②④ だい |
| ⑤ かんげい | ②⑤ かんたん |
| ⑥ しゆう | ②⑥ ぼうぎよ |
| ⑦ はんも | ②⑦ くのう |
| ⑧ たよ(り) | ②⑧ しょうちよう |
| ⑨ かじよう | ②⑨ あぎ(やか) |
| ⑩ いじ | ②⑩ いまし(める) |
| ⑪ おんけい | ②⑪ こうたく |
| ⑫ こうい | ②⑫ びようしゃ |
| ⑬ じんりよく | ②⑬ ほうふ |
| ⑭ けい | ②⑭ てんか |
| ⑮ はけん | ②⑮ よか |
| ⑯ かいぎん | ②⑯ かと |
| ⑰ こうしん | ②⑰ れいたん |
| ⑱ だいたい | ②⑱ ふきゆう |
| ⑲ にゆうわ | ②⑲ えいこ |
| ⑳ しょうざい | ②⑳ くし |

「じつくり しつかり くり返し」の十九ページを参考にして下さい。

中学校二年生「漢字」ワークシート③

氏名

社会生活に必要な文章を読んだり、書いたりすることができるようになりましょう。

次の線部のひらがなを漢字で書きましょう。送りがない必要などころは、送りがないも書きましょう。

① きあつが下がる。		②① 家にしようたいする。	
② えいえんに続く。		②② 用件をうけたまわる。	
③ 店をいとなむ。		②③ ふせいのある庭。	
④ 街頭でえんせつする。		②④ 料金をせいさんする。	
⑤ きぞくを守る。		②⑤ よいせいせきを収める。	
⑥ 命のおんじんだ。		②⑥ こせにを払う。	
⑦ 研究のかせつを立てる。		②⑦ すがおを見せる。	
⑧ 荒川は一級かせんだ。		②⑧ 水深をはかる。	
⑨ 台風がつうがする。		②⑨ 校舎をかいちくする。	
⑩ かいそく電車に乗る。		③⑩ 彼がてきにんだ。	
⑪ たしかに受け取った。		③⑪ どくりつ記念日。	
⑫ しゅうかんしを読む。		③⑫ ねんひのよい車。	
⑬ としよけんで本を買う。		③⑬ 本をしゅつばんする。	
⑭ けわしい道のりだ。		③⑭ ひじょう口を調べる。	
⑮ おんこうな青年だ。		③⑮ 厚手のぬのじを買う。	
⑯ こうぎを受ける。		③⑯ 恩にむくいる。	
⑰ ぞらぎばやしを歩く。		③⑰ 他国とのほうえぎ。	
⑱ 父は検査ぎした。		③⑱ 無我むちゆうで走る。	
⑲ るいじ品に注意する。		③⑲ タンポボのわたげ。	
⑳ 子をざすかる。		④⑩ 銀行にあずける。	

中学校三年生「漢字」ワークシート③の答えと解説

【解答】

- | | |
|-------|--------|
| ① 気圧 | ②① 招待 |
| ② 永遠 | ②② 承る |
| ③ 営む | ②③ 風情 |
| ④ 演説 | ②④ 精算 |
| ⑤ 規則 | ②⑤ 成績 |
| ⑥ 恩人 | ②⑥ 小銭 |
| ⑦ 仮説 | ②⑦ 素顔 |
| ⑧ 河川 | ②⑧ 測る |
| ⑨ 通過 | ②⑨ 改築 |
| ⑩ 快速 | ②⑩ 適任 |
| ⑪ 確かに | ②⑪ 独立 |
| ⑫ 週刊誌 | ②⑫ 燃費 |
| ⑬ 図書券 | ②⑬ 出版 |
| ⑭ 険しい | ②⑭ 非常 |
| ⑮ 温厚 | ②⑮ 布地 |
| ⑯ 講義 | ②⑯ 報いる |
| ⑰ 雑木林 | ②⑰ 貿易 |
| ⑱ 技師 | ②⑱ 夢中 |
| ⑲ 類似 | ②⑲ 綿毛 |
| ⑳ 授かる | ②⑳ 預かる |

「じっくり、しっかり、くり返し」の十九ページを参考にしてください。

中学校三年生「漢字」ワークシート④の答えと解説

【解答】

- | | |
|-----------|------------|
| ① ぼっさい | ②① かんわ |
| ② ぎょうし | ②② ていけつ |
| ③ ちまた(げ) | ②③ がいとう |
| ④ もほう | ②④ きどう |
| ⑤ いしよく | ②⑤ そくぼく |
| ⑥ ざんてい | ②⑥ せいよう |
| ⑦ ほうし | ②⑦ さくじよ |
| ⑧ そし | ②⑧ きせい |
| ⑨ はいき | ②⑨ ほうしよく |
| ⑩ そち | ②⑩ りんかく |
| ⑪ たずさ(える) | ②⑪ はいせき |
| ⑫ せつしゆ | ②⑫ かえり(みる) |
| ⑬ ぶんびつ | ②⑬ こくめい |
| ⑭ えんかつ | ②⑭ おこた(る) |
| ⑮ とどろお(り) | ②⑮ すいこう |
| ⑯ ろうでん | ②⑯ れんか |
| ⑰ ひそ(む) | ②⑰ おもむ(く) |
| ⑱ ろうかく | ②⑱ えつらん |
| ⑲ ぶくし | ②⑲ こよう |
| ⑳ おだ(やか) | ②⑳ くわだ(てる) |

「じつくり しつかり くり返し」の十九ページを参考にして下さい。

中学校三年生「漢字」ワークシート⑤

氏名

社会生活に必要な文章を読んだり、書いたりすることができるようになりましょう。

次の線部のひらがなを漢字で書きましょう。送りがなが必要なところは、送りがなも書きましょう。

① 関東ぜんいきに広がる。

② 夕日に山がはえる。

③ 埼京線えんせんに住む。

④ 説明はかつあいする。

⑤ きげんなことはしない。

⑥ 先祖のくようをする。

⑦ まじめなきんむ態度。

⑧ げきだんに所属する。

⑨ おごそかな卒業式。

⑩ 親こうこうをする。

⑪ てつこう業で栄えた町。

⑫ 広大なこくそう地帯。

⑬ はさみで布をたぐ。

⑭ しきゅう提出すること。

⑮ じしやくのN極とS極。

⑯ ゴミをすてる。

⑰ 宝を蔵におさめる。

⑱ 大願がじようじゆする。

⑲ 大陸をじゆうたんする。

⑳ 果物がいたむ。

㉑ 店がはんじようする。

㉒ せんもん家に聞く。

㉓ 夕日にそまる町並み。

㉔ 赤いししようを着る。

㉕ あやつり人形。

㉖ 意見をそんちようする。

㉗ 森の中をたんけんする。

㉘ おんだんな気候の土地。

㉙ いちじるしく発展する。

㉚ てんらん会を見に行く。

㉛ 区役所のすいどう係。

㉜ とくは員のレポート。

㉝ 彼の行動をひはんする。

㉞ そつと目をとじる。

㉟ 家庭ほうもんをする。

㊱ めんみつな計画。

㊲ 言いわけをしない。

㊳ ゆうびん番号を書く。

㊴ サケのさんらん場所。

㊵ 彼はほがらかな人だ。

中学校三年生「漢字」ワークシート⑤の答えと解説

【解答】

- | | |
|----------------|----------------|
| ① 全 <u>域</u> | ②① 繁 <u>盛</u> |
| ② 映 <u>える</u> | ②② 専 <u>門</u> |
| ③ 沿 <u>線</u> | ②③ 染 <u>まる</u> |
| ④ 割 <u>愛</u> | ②④ 衣 <u>装</u> |
| ⑤ 危 <u>険</u> | ②⑤ 操 <u>り</u> |
| ⑥ 供 <u>養</u> | ②⑥ 尊 <u>重</u> |
| ⑦ 勤 <u>務</u> | ②⑦ 探 <u>検</u> |
| ⑧ 劇 <u>団</u> | ②⑧ 温 <u>暖</u> |
| ⑨ 厳 <u>か</u> な | ②⑨ 著 <u>しい</u> |
| ⑩ 孝 <u>行</u> | ②⑩ 展 <u>覧</u> |
| ⑪ 鉄 <u>鋼</u> | ②⑪ 出 <u>納</u> |
| ⑫ 穀 <u>倉</u> | ②⑫ 特 <u>派</u> |
| ⑬ 裁 <u>つ</u> | ②⑬ 批 <u>判</u> |
| ⑭ 至 <u>急</u> | ②⑭ 閉 <u>じる</u> |
| ⑮ 磁 <u>石</u> | ②⑮ 訪 <u>問</u> |
| ⑯ 捨 <u>てる</u> | ②⑯ 結 <u>密</u> |
| ⑰ 収 <u>める</u> | ②⑰ 訳 |
| ⑱ 成 <u>就</u> | ②⑱ 郵 <u>使</u> |
| ⑲ 縦 <u>断</u> | ②⑲ 産 <u>卵</u> |
| ⑳ 傷 <u>む</u> | ②⑳ 朗 <u>らか</u> |

「じっくり しっかり くり返し」の十九ページを参考にしてください。

中学校三年生「漢字」ワークシート⑥

氏名

社会生活に必要な文章を読んだり、書いたりすることができるようにしよう。

次の線部の漢字の読みを書きましょう。

① 碯黄の実験。		②① 家族を扶養する。	
② 為替相場。		②② 便宜を図る。	
③ 相撲をとる。		②③ 庭園の一隅。	
④ 鋭い太刀。		②④ 語句を挿入する。	
⑤ 社会に貢献したい。		②⑤ 模範試験を受ける。	
⑥ 慶弔電報の例文。		②⑥ ガン撲滅運動。	
⑦ 樹身的な看護。		②⑦ 一刻の猶予もない。	
⑧ 友人を僱用する。		②⑧ 会社の中核。	
⑨ 条約を批准する。		②⑨ 右へ旋回する。	
⑩ 示唆に富む話。		③⑩ 煩雑な手続き。	
⑪ 過剰化する村。		③⑪ 歯列を矯正する。	
⑫ 索引で調べる。		③⑫ 議論が紛糾する。	
⑬ 債務が累積する。		③⑬ 弾劾裁判所。	
⑭ 追悼文を読む。		③⑭ 子どもに教え諭す。	す
⑮ 彼は憤慨した。		③⑮ 訴訟の手続き。	
⑯ 詳細に叙述する。		③⑯ 消耗品を補充する。	
⑰ 歯を媒介する。		③⑰ 囁きの容疑。	
⑱ 漸次改善される。		③⑱ 幕府の直轄地。	
⑲ 病気が治癒する。		③⑲ 戸籍謄本。	
⑳ 光を遮る。	る	④⑰ 和洋折衷の家。	

中学校三年生「漢字」ワークシート⑥の答えと解説

【解答】

- | | |
|----------|----------|
| ① いおう | ⑳ さえぎ(る) |
| ② かわせ | ㉑ ふよう |
| ③ すもう | ㉒ べんぎ |
| ④ たち | ㉓ いちごう |
| ⑤ こうけん | ㉔ そうにゆう |
| ⑥ けいちよう | ㉕ もぎ |
| ⑦ けんしん | ㉖ ぼくめつ |
| ⑧ ぶじよく | ㉗ ゆうよ |
| ⑨ ひじゆん | ㉘ ちゆうずう |
| ⑩ しさ | ㉙ せんかい |
| ⑪ かそ | ㉚ はんぎつ |
| ⑫ さくいん | ㉛ きようせい |
| ⑬ るいせき | ㉜ ふんきゆう |
| ⑭ ついとう | ㉝ だんがい |
| ⑮ ふんがい | ㉞ さと(す) |
| ⑯ じよじゆつ | ㉟ そしよう |
| ⑰ ばいかい | ㊱ しようもう |
| ⑱ ぜんじ | ㊲ しゆうわい |
| ㉑ ちゆ | ㊳ ちよつかつ |
| ㉒ さえぎ(る) | ㊴ とうほん |
| ㉓ ふよう | ㊵ せつちゆう |

「じつくり しつかり くり返し」の十九ページ
を参考にして下さい

社会生活に必要な文章を読んだり、書いたりすることができるようにしよう。

一 それぞれどちらを使うのか、□にアまたはイを書きましょう。

①ア「まよう」とイ「こんにち」
 ・環境破壊は、今日の世界的な問題である。□

・今日も、いい天気だね。□

②ア「にんぎ」とイ「ひとけ」

・人気のない道。□

・あの店はたいへん人気だ。□

③ア「製作」とイ「制作」

・一九〇〇年代にせいさくされた彫刻。□

・大量の品物がせいさくされた。□

④ア「回答」とイ「解答」

・電話での問い合わせにかいとうする。□

・試験のかいとう用紙を配る。□

二 間違った漢字を直しましょう。

①不正を指適された政治家。誤 □ 正 □

②平和への祈り。誤 □ 正 □

③水難事故の犠牲者。誤 □ 正 □

④地区大会が一斉に会幕。誤 □ 正 □

⑤成績がよくなる。誤 □ 正 □

⑥労働条件の改善。誤 □ 正 □

⑦通信販売で購入する。誤 □ 正 □

⑧貴重品を紛失する。誤 □ 正 □

⑨明日、家庭訪問します。誤 □ 正 □

⑩生徒手張を持ち歩く。誤 □ 正 □

三 特別な読み方をする漢字を読みましょう。

①冬山の雪崩や吹雪は恐ろしい。

②和服には草履や足袋が似合う。

③最寄りの駅で降りる。

④修学旅行のお土産をもらう。

⑤田舎に住む叔父。

四 次の四字熟語の間違った漢字を二文字直しましょう。

①異句同音 誤 □ 正 □

②一身体 誤 □ 正 □

③危機一発 誤 □ 正 □

④疑心暗気 誤 □ 正 □

⑤厚顔無知 誤 □ 正 □

五 対義語を書きましょう。

①安全 ↔

②原因 ↔

③保守 ↔

④収入 ↔

⑤需要 ↔

中学校三年間を通して「漢字」ワークシート⑦の答えと解説

- 一
- ① イ・ア の順 (説明的文章では**こんにも**、小説や一般的な会話では**キョウ**と読むのが原則。)
 - ② イ・ア の順 (アは人のいる気配、イは世間の評判の意味。)
 - ③ イ・ア の順 (アは一般的に大量に作られた場合、イは芸術作品などが作られた場合に使います。)
 - ④ ア・イ の順 (アは疑問や要求に対して答えること、イは問題を解いて答えを出すこと、という違いがあります。)

〔解説〕

同じ漢字で書き表されても、使われ方によって読み方に違いがあります。また、同じ読みをする漢字でも、文の内容によって異なる字を使います (**同音異義語**といいます)。文の内容をきちんと把握して、**どんな読みをしたらいいのか、どの漢字を使えばいいのか、**区別できるようにしましょう。

- 二
- ① 適↓摘 ② 析↓析 ③ 儀↓儀 ④ 会↓開 ⑤ 積↓績 ⑥ 動↓働
 - ⑦ 販↓販 ⑧ 粉↓紛 ⑨ 門↓問 ⑩ 張↓帳

〔解説〕

どの漢字も比較的、日常生活の中で聞いたり見たりすることが多いのですが、間違えやすい言葉です。日頃から**新聞や本などを読み、活字に慣れる機会**を持ちましょう。また、わからない言葉に出会ったら、面倒くさがらずに辞書を引いてみましょう。

- 三
- ① なだれ・ふぶき ② ぞうり・たび ③ もよ ④ みやげ ⑤ いなか・おし

〔解説〕

このような特殊な読み方をするものを「**熟字訓**(じゆくじくん)」と言います。たとえば「生徒」は「せい」と「と」に分けられますが、「雪崩(なだれ)」は、分けようがありません。そのようなものを「熟字訓」と言います。

- 四
- ① 句↓口 ② 身↓心 ③ 発↓髪 ④ 気↓鬼 ⑤ 知↓恥

〔解説〕

「熟字訓」にも言えますが、**どこかで聞いたことがある・見たことがある**、という経験が大切。日頃から言葉に対するアンテナを高くしておきましょう。

- 五
- ① 危険 ② 結果 ③ 革新 ④ 支出 ⑤ 供給

〔解説〕

反対の意味を持つ言葉のことを「**対義語**」と言います。漢字の練習をするときには、**対義語**もセットで覚えてしまうのもいいと思います。

「じつくり しつかり くり返し」の十九ページを参考にしてください。

中学校三年間を通して「漢字」ワークシート⑧ 氏名

社会生活に必要な文章を読んだり、書いたりすることができるようにしよう。

※慣用句……いくつかの言葉が結び付き、もとの語句とは別の新しい意味を表す言葉。

ステップ1 次の表現の（ ）には、体の一部を表す言葉が共通して入ります。後の語群からそれぞれ選び、その記号を書きましょう。

① () があがらない。
 () が固い。
 () を冷やす。

答【 】

② () が売れる。
 () が効く。
 () に泥をぬる。

答【 】

③ () からうろこが落ちる。
 () から鼻へぬける。
 () が肥える。

答【 】

④ () が高い。
 () にかける。
 () を明かす。

答【 】

⑤ () がうまい。
 () が軽い。
 () 車に乗る。

答【 】

⑥ () が痛い。
 () にたこができる。
 () を疑う。

答【 】

【語群】

ア、耳

イ、顔

ウ、鼻

エ、口

オ、頭

カ、目

ステップ② 次の表現の意味を、国語辞典や、学校で使っている資料集・便覧などで調べて書きましよう。

【動物に関する慣用句】

- ① 鵜^う呑^のみにする ……〔 〕
- ② 狐^こにつま^{つま}まれる ……〔 〕
- ③ 蜘蛛^{くも}の子を散らす ……〔 〕
- ④ 犬^{けん}猿^{えん}の仲 ……〔 〕
- ⑤ 猫^{ねこ}の手も借りたい ……〔 〕

【植物に関する慣用句】

- ⑥ 竹を割ったような ……〔 〕
- ⑦ 根に持つ ……〔 〕
- ⑧ 根も葉もない ……〔 〕
- ⑨ 実を結ぶ ……〔 〕

【食物に関する慣用句】

- ⑩ 青^{あお}菜^なに塩 ……〔 〕
- ⑪ 朝^{あさ}飯^{めし}前^{まえ} ……〔 〕
- ⑫ お茶^{ちや}を濁^{にご}す ……〔 〕

※ほかにもいろいろな慣用句があります。ぜひ、調べてみましよう。

中学校三年間を通して「漢字」ワークシート⑧の答えと解説

社会生活に必要な文章を読んだり、書いたりすることができるようにしよう。

※慣用句……いくつかの言葉が結び付き、もとの語句とは別の新しい意味を表す言葉。

ステップ1 次の表現の（ ）には、体の一部を表す言葉が共通して入ります。後の語群からそれぞれ選び、その記号を書きましょう。

- ① () があがらない。
 () が固い。
 () を冷やす。

答【オ】

- ② () が売れる。
 () が効く。
 () に泥をぬる。

答【イ】

- ③ () からうろこが落ちる。
 () から鼻へぬける。
 () が肥える。

答【カ】

- ④ () が高い。
 () にかける。
 () を明かす。

答【ウ】

- ⑤ () がうまい。
 () が軽い。
 () 車に乗る。

答【エ】

- ⑥ () が痛い。
 () にたこができる。
 () を疑う。

答【ア】

【語群】

ア、耳

イ、顔

ウ、鼻

エ、口

オ、頭

カ、目

ステップ2 次の表現の意味を、国語辞典や、学校で使っている資料集・便覧などで調べて書きましょう。

【動物に関する慣用句】

- ① 鵜呑みにする …… 「疑いを持たずに信じ込んでしまったこと。」
- ② 狐につままれる …… 「意外なことが起こってぼうぜんとする様子。」
- ③ 蜘蛛の子を散らす …… 「大勢が散り散りになって逃げていく様子。」
- ④ 犬猿の仲 …… 「たいくん仲が悪いことのとたとえ。」
- ⑤ 猫の手も借りたい …… 「誰でもいいから手伝ってほしいほど忙しいことのとたとえ。」

【植物に関する慣用句】

- ⑥ 竹を割ったような …… 「気性がまっすぐで、さっぱりした様子。」
- ⑦ 根に持つ …… 「いつまでも恨みを忘れぬ様子。」
- ⑧ 根も葉もない …… 「まったく根拠がないこと。」
- ⑨ 実を結ぶ …… 「苦労が実っていい結果が出ること。」

【食物に関する慣用句】

- ⑩ 青菜に塩 …… 「元気がなくしょげること。」
- ⑪ 朝飯前 …… 「短時間でできる簡単なこと。」
- ⑫ お茶を濁す …… 「いい加減なことを言つてその場を「まかす」こと。」

※ほかにもいろいろな慣用句があります。ぜひ、調べてみましょう。

※「じっくり じっくり くり返し」の十九ページを参考にしてください。